

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	北風と太陽 ところなめ		
○保護者評価実施期間	R7 年 12 月 1 日		～ R7 年 12 月 31 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数) 25
○従業者評価実施期間	R7 年 12 月 1 日		～ R7 年 12 月 31 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	R8 年 2 月 1 日		

○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援開始前にその日行われる支援内容について職員間で打ち合わせをしている	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容の共有や注意点、送迎の確認などを行っている。 ・個々に合わせた声掛けや支援方法についての確認をし、職員間で偏りがないようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様の思いやご家庭での様子などの情報も合わせて、より良い支援が出来るよう職員間での共有の強化をしていく。 ・支援終了後の打ち合わせも充実させていく。
2	屋外での活動を多く取り入れ、公共の場でのマナーを学ぶ機会を設けている	<ul style="list-style-type: none"> ・お出かけ先でのマナーやお約束などを事前に伝えたり、集団活動などを通して振り返りを行っている。 ・お出かけ先が偏らないように多様なお出かけ先を選択するよう努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実際にお買い物に出かけたり、電車などを使ったお出かけの実施はしているが頻度は少ないため、さらに機会を増やしていけるよう計画をする。
3	活動内容を多様にし、児童も楽しみながら療育を行えるようにしている	<ul style="list-style-type: none"> ・週ごとに活動内容を変え、目的や活動が固定化されないようにしている。 ・活動ごとに視覚的にも情報を伝えられるように、イラストなどを用いたルール説明を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1週間の中でも利用回数が多い児童少ない児童といので、同じ活動でも少しルールを変えるなどの変化をつけていく。

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ペアトレや保護者会など、保護者の方が参加するイベントや企画が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ・人的要因や実施に係る業務量の増加を懸念し、踏み切れていない。 ・事業所として、保護者参加企画の経験不足による足踏み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設での発表会や、事業所主催の保護者同伴でのイベントなどであればハードルは低く企画可能なため、まずはそういったイベントの開催などを検討していく。
2	各種マニュアル及び訓練等の周知不足	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルや計画等の作成はしている保護者の方が情報に触れる機会、場所の提供不足。 ・職員訓練に関しても行っているが周知するための動きをしていなかった。 ・避難訓練に関しては、お知らせはしていたが、実施日の偏りやお知らせが目届いていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会社HPや北風と太陽HPに掲示をする。 ・SNSなどを通して職員訓練の様子を発信する。 ・実施のお知らせや実施日、実施回数の工夫をする。
3	地域の方や子供と交流する機会の少なさ	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベント情報などの収集が相談員さん経由でしか行えていない。 ・地域の団体との交流や施設利用に費用が掛かることが多く、足踏みしてしまっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源やイベントの情報収集を自ら行えるよう検討していく。保護者様からの情報も頼りに活動設定していく。 ・地域の児童館との交流イベントの模索をしていく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 北風と太陽 とこめ

公表日 R8 年 3 月 30 日

利用児童数 0人

回収数 0

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。						
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。						
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。						
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。						
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。						
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。						
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。						
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。						
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。						
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。						
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。						
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。						
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。						
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。						
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。						
保護者 への 説明 等	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。						
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。						
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。						
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。						
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。						
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。						
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。						
非常時 等の 対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。						
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。						
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。						
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。						
満足 度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。						
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。						
	29 事業所の支援に満足していますか。						

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		北風と太陽 とこなめ		公表日		R7 年 3 月 30 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8			落ち着かない子や泣いてしまう子は個室で静かにクーリング出来るように対応しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8			系列の事業所間でミーティングを実施しています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	2		分からない。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8				
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	1		分からない。	常勤非常勤含めアセスメントの情報共有を強化します。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のならい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8				
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8				
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8				
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	2		非常勤で退勤が早いため分からない。	常勤非常勤変わらず情報共有できる仕組みを作ります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8				
	23	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8				
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	8			地域交流は毎年お祭りの発表会を行っている。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8				
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8				

関係機関 や保護者 との連携	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	1	わかりません。	ケーススタディなどの研修会に参加していますが、情報共有を強化します。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	3		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	1	分からない。	参加していますが、情報共有を強化します。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	3		
	保護者 への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		
37		放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8			
38		「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8			
39		家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8			
40		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	4	開催できていない。	開催に向けての取組みを検討していきます。
41		こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8			
42		定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	4		
43		個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8			
44		障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8			
45		事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	3	施設がビル内なので、管理者さんやお客さんとは関わることがあるくらいです。	地元のお祭りへの参加や、社協主催のイベントなどへの参加はしているが、事業所への招待は行っていないため検討していく。
非常時 等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1	アレルギーが一覧で見やすくなっている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8				

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	北風と太陽 とこなめ		
○保護者評価実施期間	R7年12月1日		～ R7年12月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数) 25
○従業者評価実施期間	R7年12月1日		～ R7年12月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	R8年2月1日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援開始前にその日行われる支援内容について職員間で打ち合わせをしている	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容の共有や注意点、送迎の確認などを行っている。 ・個々に合わせた声掛けや支援方法についての確認をし、職員間で偏りがないようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様の思いやご家庭での様子などの情報も合わせて、より良い支援が出来るよう職員間での共有の強化をしていく。 ・支援終了後の打ち合わせも充実させていく。
2	屋外での活動を多く取り入れ、公共の場でのマナーを学ぶ機会を設けている	<ul style="list-style-type: none"> ・お出かけ先でのマナーやお約束などを事前に伝えたり、集団活動などを通して振り返りを行っている。 ・お出かけ先が偏らないように多様なお出かけ先を選択するよう努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実際にお買い物に出かけたり、電車などを使ったお出かけの実施はしているが頻度は少ないため、さらに機会を増やしていけるよう計画をする。
3	活動内容を多様にし、児童も楽しみながら療育を行えるようにしている	<ul style="list-style-type: none"> ・週ごとに活動内容を変え、目的や活動が固定化されないようにしている。 ・活動ごとに視覚的にも情報を伝えられるように、イラストなどを用いたルール説明を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1週間の中でも利用回数が多い児童少ない児童といので、同じ活動でも少しルールを変えるなどの変化をつけていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ペアトレや保護者会など、保護者の方が参加するイベントや企画が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ・人的要因や実施に係る業務量の増加を懸念し、踏み切れていない。 ・事業所として、保護者参加企画の経験不足による足踏み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設での発表会や、事業所主催の保護者同伴でのイベントなどであればハードルは低く企画可能なため、まずはそういったイベントの開催などを検討していく。
2	各種マニュアル及び訓練等の周知不足	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルや計画等の作成はしている保護者の方が情報に触れる機会、場所の提供不足。 ・職員訓練に関しても行っているが周知するための動きをしていなかった。 ・避難訓練に関しては、お知らせはしていたが、実施日の偏りやお知らせが目に見えていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会社HPや北風と太陽HPに掲示をする。 ・SNSなどを通して職員訓練の様子を発信する。 ・実施のお知らせや実施日、実施回数の工夫をする。
3	地域の方や子供と交流する機会の少なさ	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベント情報などの収集が相談員さん経由でしか行えていない。 ・地域の団体との交流や施設利用に費用が掛かることが多く、足踏みしてしまっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源やイベントの情報収集を自ら行えるよう検討していく。保護者様からの情報も頼りに活動設定していく。 ・地域の児童館との交流イベントの模索をしていく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	北風と太陽 とこなめ		公表日 R8 年 3 月 30 日		利用児童数	32人	回収数	25
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23	2					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	23			2			
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構成された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24			1	スケジュール表など目からの情報を得やすい工夫を多くされていると思います。		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23	2			清潔面では足の裏が黒くなって帰ってくるので、床面の汚れが気になります。	マットの交換や掃除、土足部分の縮小など対策を取っていきます。	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	25				実際の支援の様子が見られる機会があればいいなと思います。	保護者の方を招いた会などの実現に向けて検討していきます。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	25						
	7 こどものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25						
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24	1					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	25						
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	24	1			交通安全教室などを取り入れてほしい。集団活動が週ごとに増えていたり、週末や平日のお出かけも工夫されている。	交通安全教室など実施しましたが、周知不足のため改善していきます。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	9	3	3	10	地域の他の子どもと交流する機会があれば嬉しいが、難しいだろうなと思う。		
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25						
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25						
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	3	8	5			
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	25					頻りにその日の子どもの様子を教えてもらえるのはとても安心します。ありがとうございます。	
保護者 への 説明 等	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25						
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24			1			
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだいの向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	4	9	7			
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24			1			
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24				忙しい中きちんと連絡帳を書いてくださって様子がよくわかりありがたい。		
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	19	2		4	お出かけがある日は外出先でどう過ごす予定か、昼食の場所など事前に知らせてもらえると安心です。	外出時の動きやスケジュールなどを事前にお知らせするための取組みを検討していきます。	
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25						
非常時 等の 対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	1		8	各マニュアルはあると思うが、確認できない	掲載場所の決定及び周知、訓練実施の発働など取り組んでいきます。	
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	1		7			
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22			3	安全確保は行われていると思いますが計画がどこで開示されているか不明。	掲載場所の決定及び周知に取り組んでいます。	
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	23			2			
満足 度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	25						
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	24			1	とても楽しみにしています。いつもありがとうございます。毎週とても楽しみにしています。		
	29 事業所の支援に満足していますか。	25				いつも丁寧な対応、子どもが安心して過ごせる環境を作ってくれてありがとうございます。いつも帰ってくると楽しんだ様子。		

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		北風と太陽 とこなめ		公表日		R7 年 3 月 30 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8			落ち着かない子や泣いてしまう子は個室で静かにクーリング出来るように対応しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8			系列の事業所間でミーティングを実施しています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	2		分からない。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8				
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	1		分からない。	常勤非常勤含めアセスメントの情報共有を強化します。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のならい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8				
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8				
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8				
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	2		非常勤で退勤が早いため分からない。	常勤非常勤変わらず情報共有できる仕組みを作ります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8				
	23	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8				
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	8				地域交流は毎年お祭りの発表会を行っている。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8				
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8				

関係機関 や保護者 との連携	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	1	わかりません。	ケーススタディなどの研修会に参加していますが、情報共有を強化します。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	3		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	1	分からない。	参加していますが、情報共有を強化します。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	3		
	保護者 への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		
37		放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8			
38		「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8			
39		家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8			
40		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	4	開催できていない。	開催に向けての取組みを検討していきます。
41		こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8			
42		定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	4		
43		個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8			
44		障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8			
45		事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	3	施設がビル内なので、管理者さんやお客さんとは関わることがあるくらいです。	地元のお祭りへの参加や、社協主催のイベントなどへの参加はしているが、事業所への招待は行っていないため検討していく。
非常時 等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1	アレルギーが一覧で見やすくなっている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8				